

異文化交流サークルACE 2021年度 活動報告書

文責:柳田蓮、荒木美空、武乗至優

1 団体紹介

1.1 活動概要

ACE(Action group for Cross-cultural Exchange)は、「交流・架け橋・ボランティア」を三大理念に掲げて、日本に來ている留学生を支援することをメインの活動とするサークルである。1988年6月に結成されてから、今年で34年目を迎えている。コロナ禍以前は、留学生の日本での新生活を助けるための受け入れ活動を最大の活動としていたが、現在では、その活動ではなく、zoomを用いての来日できていない留学生を支援している。さらに、名古屋大学の他団体とも協力して、留学生の受け入れのためのイベントを企画している。普段の活動としては、毎週月曜日の夜にzoomを用いてのミーティングを行なっている。その中では、活動の予定を立てたり、情報の共有をしたりして、今までとは異なる状況に対応すべく、活動している。

1.2 組織編成

学部生から大学院生まで、メンバーは約120名で大半が名古屋大学生であるが、南山大学、椙山女学園大学、金城学院大学、名城大学など近隣の大学からもメンバーが集まっている。しかし、メンバーはコロナ禍において少し減少してはいる。2021年の6月から現2年生の「33期」が中心となり活動している。役職は以下の通りである。

役職	人数	内容
代表	1	ACE全体の活動の取りまとめ 外部とのやりとり
副代表	2	ACE全体の取りまとめ、代表の補佐
ミーティング係	7	定例ミーティングの運営
会計	3	ACE資金の管理、収支データをまとめる
SNS	3	ACEの各種SNS運営、広報
メール係	2	ACEメール(主に渉外用)、ACE内部のメーリング リストの管理
HP係	1	ACEのホームページの更新、管理
議事録	2	定例ミーティングの議事録をとり、メーリングリスト で共有
NUFSA係	5	今年度から新設、特に協力して活動する機会が 多いNUFSAとの連絡をとる
One Drive係	1	ACEのこれまでの運営の情報をまとめているフォルダの管理

2 2021年度活動報告

2.1 今年度の活動目標

今年度の活動目標として私たちは「留学生ファースト」を掲げた。それが意味することは、読んで字の如く留学生が安心して日本での生活を送れるようにすることである。特に今年度は昨年度に引き続きコロナ禍で、これまでにやってきたような活動が思うようにできない時期となっている。その中で、これまでとは違った支援の形を実現しようという取り組みをおこなった。特にzoomを用いての活動を主軸にし、感染状況が落ち着いている時期には細心の注意を払って対面イベントを行い、留学生にとって楽しい時間を提供した。

2.2 今年度の新たな取り組み

NUFSAとの共同イベントや、お互いのイベントの広報などをより効率的に行えるようにNUFSA係を新たに作った。

2.3 年間イベント一覧

4月 新歓活動
5月 遠足 5月企画
6月 代替わり
7月 Water Fight Festival
8月
9月 ACELINKの開始
10月 ハロウィン
11月 紅葉企画
12月 ウィンターパーティー
1月 正月企画
2月 バレンタイン企画
3月 3月企画

2.4 各イベント概要

- 4月 新歓活動

日時 4月11日（日）20:30～21:30
4月14日（水）20:00～21:00
4月24日（土）20:00～21:00

場所：zoomによるオンラインイベント

内容：ACEの活動紹介をしたのち、ビンゴ形式でお互いを自己紹介するゲームを行った。オンラインだったこともあり、例年と比べると参加人数が少なかったように感じた。

- 5月 遠足企画

日時：5月16日

場所：各班で指定された場所

内容：新規生を交えて犬山などの観光地に行き、そこで指定されたテーマのもと写真撮影を行った。後日テーマごとに優勝チームを発表。

- 6月 代替わり

日時：6月19日

場所：zoom

内容：32期運営代と、33期運営代との交代を行った（各係の仕事の引き継ぎなど）

- 8月 Water Fight Festival

日時：8月27日 14:00～17:00

場所：川名公園

内容：本来7月に行う予定の企画だったが天候に恵まれず、開催時期が遅れてしまった。水鉄砲や水風船を用いて対戦形式のゲームを行った。

- 9月 ACELINK

場所：zoom

内容：日本人学生と交流したい名古屋大学の留学生を、ACEメンバーとマッチングさせて、オンラインで継続的に交流できるイベント。頻度はペアごとに自由に決めてもらうが、目安として1週間に1度ほどに設定。1月までの長期的な企画になった。

実地した感想：予想を遥かに上回る応募になり、日本人側の参加者が不足する事態になった。そこで1体2形式でマッチングする策をとった。これにより、日本人の不足問題は解決できたが、他にも、日本語と英語の両方とも喋ることができない留学生に対しての対応が甘くなってしまったと思われる。また、1体2の場合、3人の日程がなかなか合わないなどの問題も発生した。そのため1週間に1回の頻度を守れないグループも存在した。

元々、進行を各ペアで自由に行ってもらうスタイルのイベントではあるが、もう少し留学生側のニーズに寄り添ったイベントにできると尚良い企画になると思われる。コロナ禍の今でこそできる企画なのでこれからも続けていって欲しい。

- 10月 ハロウィン

日時：10月30日

場所：栄のレンタルスペース

内容：各々が仮装をし、グループ対抗でミニゲームをした。

- 11月 紅葉企画

日時：11月21日

場所：東山公園

内容：グループごとに分かれて散策し、最後にメンバーについてのクイズを行った。

- 12月 ウィンターパーティー

日時：12月19日

場所：覚王山のレンタルスペース

内容：ウェルカムパーティーと兼ね、グループごとボードゲームやビンゴ、プレゼント交換を行った。

- 1月 正月企画

日時：1月15日

場所：熱田神宮

内容：グループごとに初詣をする予定だったが、コロナの状況悪化に伴い中止になった。

- 2月 バレンタイン企画

日時：2月14日

場所：中生涯学習センター

内容：調理室を使用してグループごとお菓子作りをする予定だったが、コロナの状況悪化に伴い中止になった。

3 来年度に向けて

ACEでは、コロナ禍に対応してきたオンラインのイベントに限界を感じており、状況がよいときに対面での活動を展開してきた。それに伴い、状況悪化時に十分な活動を行うことができなかった。受け入れという大きな軸を失った今、新たな軸を作っていく必要がある。引き続き模索を重ね、留学生を第一に考えた、一皮むけたACEになってほしいと願う。